

# 令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 地域包括ケア課  
 担当名: 地域包括ケア担当  
 内線: 3261

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
S29	地域でまるごとヤングケアラー支援体制整備事業			一般会計	民生費	児童福祉費	児童福祉総務費	児童福祉事業費		
事業期間	令和4年度～令和6年度	根拠法令	埼玉県ケアラー支援事業 児童福祉法第3条、第3条の3第2項			針路	02 県民の暮らしの安心確保	SDGsゴール		
						分野施策	0206 生活の安心支援	SDGsターゲット		
1 事業概要	埼玉県ケアラー支援条例及び埼玉県ケアラー支援計画に基づき、ヤングケアラーの支援体制の構築・強化を行う。			5 事業説明						
ア ヤングケアラー支援体制整備事業	△771千円			(1) 事業内容						
イ ピアサポート等相談体制整備事業	△200千円			ア ヤングケアラー支援体制整備事業 △771千円						
ウ オンラインサロンの設置・運営事業	△120千円			ヤングケアラー支援推進協議会の運営、ヤングケアラー支援コーディネーターの設置						
エ 教育・福祉合同研修事業	△404千円			ヤングケアラーハンドブックの作成・配布						
				イ ピアサポート等相談体制整備事業 △200千円						
				ヤングケアラー向けのSNSを活用した相談窓口の設置・運営						
				ウ オンラインサロンの設置・運営等支援事業 △120千円						
				ヤングケアラー向けのオンラインサロンの設置・運営						
				エ 教育・福祉合同研修事業 △404千円						
				教育委員会、学校等の職員と市町村福祉担当職員等との合同研修の実施						
2 事業主体及び負担区分	ア～ウ (国2/3・県1/3) エ、オ (国1/2・県1/2)			(2) 事業計画						
3 地方財政措置の状況	なし			ア 協議会の開催(6月～3月)、コーディネーターによる市町村等への助言(通年)、 ハンドブックの作成・配布(5月～9月)						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×2人=19,000千円			イ SNSを活用した相談窓口の設置・運営(通年)						
				ウ オンラインサロンの設置・運営(通年)						
				エ 研修の実施 全4回 350人(8月～11月)						
				(3) 事業効果						
				ケアラー・ヤングケアラーについての認知や理解が広がり、社会全体で支える機運が醸成されるとともに、 支援にあたる専門職の育成や支援体制が整備されることで、ケアラー・ヤングケアラーの心理的・身体的負担が 軽減される。これにより、全てのケアラーが健康で文化的な生活を営むことができる社会が実現される。						
				(4) 県民・民間活力・職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況						
				協議会については、学識、関係団体、支援機関等、多様な主体で構成。 各種事業の実施にあたっては、県教育局や市町村、支援団体等と協力して実施する。						
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,495	国庫支出金	△415						△1,080	22,026
現計額	23,521		13,821						9,700	

## 事業内訳書

事業名	地域でまるごとヤングケアラー支援体制整備事業		
単位事業名	ヤングケアラー支援体制整備事業	予算額	△ 771千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△771	—	
合計	△771	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△663	—	協議会の開催中止による委員謝金の減 △4回分
旅費	△20	—	協議会の開催中止による調整旅費の減 △4回分
使用料及び賃借料	△88	—	協議会の開催中止による会場使用料の減 △4回分
合計	△771	—	

単位事業名	ピアサポート等相談体制整備事業			予算額	△ 200千円
-------	-----------------	--	--	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 児童福祉費補助金	△133	—	児童福祉事業対策費等補助金 補助率 2/3

単位事業名	ピアサポート等相談体制整備事業	予算額	△ 200千円
-------	-----------------	-----	---------

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△67	—	
合計	△200	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	△200	—	チラシ等郵送代の減
合計	△200	—	

単位事業名	オンラインサロンの設置・運営事業	予算額	△ 120千円
-------	------------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 児童福祉費補助金	△80	—	児童福祉事業対策費等補助金 補助率 2/3
一般財源	△40	—	

単位事業名	オンラインサロンの設置・運営事業	予算額	△ 120千円
-------	------------------	-----	---------

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	△120	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	△120	—	チラシ等郵送代の減
合計	△120	—	

単位事業名	教育・福祉合同研修事業	予算額	△ 404千円
-------	-------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 児童福祉費補助金	△202	—	児童福祉事業対策費等補助金 補助率 1/2
一般財源	△202	—	
合計	△404	—	

単位事業名	教育・福祉合同研修事業	予算額	△ 404千円
-------	-------------	-----	---------

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△100	—	研修方法の見直しによる減
旅費	△40	—	出張旅費が見込みを下回ったことによる減
使用料及び賃借料	△264	—	会場使用料が見込みを下回ったことによる減
合計	△404	—	